

科目名 (科目番号)	診療放射線学セミナー (052112)	教員名	診療放射線 学科教員	学科等	診療放射線	必修	履修年次	4
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				オフィスアワー		各担当教員シラバス参照		
授業概要	医用画像情報学で学んだことの集大成として、演習を通して診療放射線技師国家試験への対応も視野に入れつつ、知識・技術の整理と統合化を図るとともに、診療放射線技術の現状と課題に関する認識を深め、課題を探究する能力を養う。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること							
授業計画	授業項目		到達目標・学習内容					
	<p>到達目標: 国家試験合格に必要な総合的知識を身に付け、放射線学の総まとめをする。  学習内容: 国家試験を視野に入れた放射線学の総まとめを学習する。</p> <p>4年次の学生が対象であることから、診療放射線技師国家試験を視野に入れた、他の演習科目との連携の一部として位置づける。放射線学全体の復習と不足部分の補完を行う。</p> <p><b>【方法】</b>定期的に国家試験形式で5回模擬試験を行い、国家試験14科目の理解度を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射化学</li> <li>・診療画像機器学</li> <li>・診療画像検査学</li> <li>・核医学検査技術学</li> <li>・放射線治療技術学</li> <li>・医用画像情報学</li> <li>・基礎医学大要</li> <li>・放射線生物学</li> <li>・放射線物理学</li> <li>・医用工学</li> <li>・放射線計測学</li> <li>・X線撮影技術学</li> <li>・画像工学</li> <li>・放射線安全管理学</li> </ul>							
成績評価の方法・基準	定期試験3回分の平均点(100%)で評価する。							
教科書	診療放射線技師国家試験対策全科 第12版	西谷源展 遠藤啓吾			金芳堂			
参考図書	診療放射線技師ブルー・ノート基礎編 診療放射線技師イエロー・ノート臨床編	福祉政広			メジカルビュー			
教員からのメッセージ	疑問点があれば、そのまま放置せず、他の学生や教員に相談し疑問の解消を図る。							